

解説 1

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 原形が be の動詞を〈be 動詞〉といい、それ以外の動詞を〈一般動詞〉という。
 □ be 動詞は、主語と時制 (現在・過去) によって変化する。

主語	原形	現在形	過去形	過去分詞形	現在分詞形
I	be	am	was	been	being
you 以外の単数名詞		is			
* you と複数名詞		are	were		

*you は単数で「あなた」、複数で「あなたがた」の意味。文脈で判断する。

- be 動詞 (V) は、主語 (S) の〈状態〉や〈存在〉を表し、
 現在形では、「～の状態である」、「(人が) いる、(ものが) ある」などと訳せる。
- (S) I (V) am home. 「ただいま (←私は家にいる)。」〈存在〉 (第1文型: SV)
 ※ home は〈場所〉を表す副詞。なお、実際は短縮して I'm home. と言う。
- (S) You (V) are not (C) a child, right? 「あなたは子どもじゃないでしょ。」〈状態〉 - ①
 (第2文型: SVC)
- 過去形では、「～だった」、「(人が) いた」、「(ものが) あった」などと訳せる。
- (S) He (V) was (C) wrong. 「彼は間違っていた。」〈状態〉 - ② (第2文型: SVC)
- (S) They (V) were (C) tourists from China. 「彼らは中国から来た旅行者だった。」〈状態〉 - ③
 (第2文型: SVC)
- 【重要】 be 動詞のあとに補語 (C: 形容詞か名詞) が続くとき、
 その英文は第2文型 (SVC) となり、内容的に〈S = C〉が成立する。
 上の例文でいうと、① You = (not) a child (名詞)、② He = wrong (形容詞)、
 ③ They = tourists from China (名詞) が成立するということ。

A 演習 1 : 基本問題

日本語を参考に、空所に適切な be 動詞を入れなさい。

- 彼はおもしろいやつだ。
He () a funny guy.
- 本気で言ってるの。
() you serious?
- 「若いころはガリガリだったのよ」と母は言った。
“I () skinny when I was young,” mother said.
- どこにいたの。
Where () you?
- 靴がびしょぬれだ。
My shoes () all wet.
- あなたの携帯電話は、昨日の夜はテーブルの上にあったよ。
Your cellphone () on the table last night.

演習 1 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- is ※主語が単数名詞で現在形。口語で使われる guy は、単数形で男性を指して「男、やつ」の意味。複数形 guys は男女関係なく「みなさん」の意味で使われる。
- Are ※主語が you で現在形の疑問文。この文はニュアンス的に「マジか？」に近く、使う相手には注意する。
- was ※主語が I で過去形。when I was young 「私が若かったとき」は when young と略されることもある。
- were ※主語が you で過去形。where は〈場所〉を表す疑問詞 (疑問副詞)。
- are ※主語が複数名詞で現在形。形容詞 wet 「ぬれている」を副詞 all が強調している。jeans 「ジーンズ」、pants 「ズボン」、glasses 「眼鏡」などは複数名詞。
- was ※主語が単数名詞で過去形。on the table は〈場所〉を表す副詞句。

解説 2

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 動詞の原形は、命令文の先頭、助動詞の直後、to 不定詞の to の直後に使われる。
- **Be** careful. The floor is slippery. 「気をつけて。足下が滑りやすいので。」
 - Don't **be** a fool. 「バカなことをするな (←バカになるな)。」
 - ※否定の命令文では、be は Don't や Never などの否定語の直後に置かれる。
 - Rugby **can be** a very dangerous sport. 「ラグビーはとても危険なスポーツになりうる。」
 - cf. Rugby **is** a very dangerous sport. 「ラグビーはとても危険なスポーツだ。」
 - I want **to be** free. 「私は自由になりたい。」
 - cf. I **am** free. 「私は自由だ。」
- be 動詞の過去分詞形 been は、完了の助動詞 have に続けて使われる。
- I have **been** busy since this morning. 「私は今朝から忙しい。」
 - cf. I **am** busy. 「私は忙しい。」
- [参考] be 動詞の現在分詞形 being は、続く補語の〈瞬間的・一時的 (進行形)〉な状態を表す。
- He is **being** strict with his children. 「彼は (一時的に) 子どもに厳しくしている。」
 - cf. He is **strict** with his children. 「彼は (ふだんから) 子どもに厳しい。」

B 演習 2 : 基本問題

日本語を参考に、() 内を並べかえて正しい英文を書きなさい。

1. 彼女は冗談を言っているに違いない。
(be / joking / must / she).

2. 彼はけがのせいで 3 日間寝ている。
(bed / been / has / he / in) for three days because of an injury.

3. 私は彼に信頼されたかった。
(be / by / him / I / to / trusted / wanted).

4. いい子にしてください。あとでアイスクリームを買ってあげるから。
(a / be / girl / good), and I'll buy you an ice cream later.

演習 2 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. She must be joking. ※助動詞 must「～に違いない」〈強い推量〉に続くので、be 動詞の原形 be が続く。She is joking. 「彼女は冗談を言っている。」
2. He has been in bed for three days because of an injury. ※for three days「3 日間」があるので完了形の have を使うが、主語が He で現在なので三単現の has となる。because of an injury「あるけがが原因で」。
3. I wanted to be trusted by him. ※I was trusted で「私は信頼されていた」〈受動態〉。want to「～したい」の to 不定詞に続くので、was は原形の be になる。
4. Be a good girl, and I'll buy you an ice cream later. ※小さな子どもを諭すときの定番表現。なお、〈命令文 + , (コンマ) + and ...〉で「～しなさい、そうすれば…」の意味。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

A	/6
B	/4

検印

解説 3

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- be 動詞以外の動詞はすべて一般動詞。
- 一般動詞（V）にはさまざまな特徴がある。
- 主語の〈状態〉を表すものと、〈動作〉を表すものがある
- 活用変化する（規則変化するものと不規則変化するものがある）

原形「主な意味」〈状態・動作〉	現在形（三単現）	過去形	過去分詞形	現在分詞形
remain 「～のまま」〈状態〉	remain (remains)	remained	remained	remaining
call 「呼ぶ」〈動作〉	call (calls)	called	called	calling
teach 「教える」〈動作〉	teach (teaches)	taught	taught	teaching
cry 「泣く」〈動作〉	cry (cries)	cried	cried	crying
break 「壊す」〈動作〉	break (breaks)	broke	broken	breaking
cut 「切る」〈動作〉	cut (cuts)	cut	cut	cutting

- 文型を左右する（動詞によって、文型がある程度決まる）
- (S)I (V)cried when I heard the news. 「私はそのニュースを聞いて泣いた。」（第1文型：SV）
- (S)The problem (V)remains (C)unsolved. 「問題は未解決のまま。」（第2文型：SVC）
- (S)The accident (V)changed (O)his life. 「その事故は彼の人生を変えた。」（第3文型：SVO）
- (S)He (V)taught (O)us (O)math. 「彼は私たちに数学を教えてくださいました。」（第4文型：SVOO）
- (S)My friends (V)call (O)me (C)Yui. 「友人は私をユイと呼ぶ。」（第5文型：SVOC）
- 【重要】be 動詞には補語（C：名詞か形容詞）や副詞（場所や時を表す）が続くが、一般動詞には補語や副詞のほかにも目的語（O：必ず名詞）が続くことがある。一般動詞を覚えるときには、動詞の次に来る〈文の要素（SVOCのこと）〉も意識すること。

C 演習 1：基本問題

空所に適切な一般動詞を入れなさい。最初の文字は与えられている。

- 彼女はテレビで相撲を見るのが好きだ。
She (l) watching sumo on TV.
- 彼女の人気は芸能界を引退したあとも高いままだった。
Her popularity (r) high even after she retired from show business.
- 彼は昨日、私に電話してきた。
He (g) me a call last night.
- 彼の贈り物に彼女はとても喜んだ。
His gift (m) her really happy.
- 娘は日焼け止めを塗って出かけた。
My daughter (p) on sunscreen and went out.

演習 3：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- likes [loves] ※主語が単数名詞で現在形。watching は目的語で、「見ること」の意味の名詞（〈動名詞〉）。
- remain ※remain 「残る、～のまま」の過去形。後者の意味では補語が続く。high 「高い」は形容詞。
- gave ※give O a call 「O に電話をする」の過去形。この a call も目的語（O：直接目的語）。最初の「～に」にあたるものは間接目的語。
- made ※make O C 「O を C にする」の過去形。直訳は「彼の贈り物は彼女を本当に喜ばせた」。このとき、内容的に O = C が成り立つ。つまり、her (she) = really happy ということ。
- put ※put on ～ 「～を身につける」の過去形。put on を熟語と考えれば、sunscreen は目的語と解釈できる。

解説 4

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 動詞の原形は、命令文の先頭、助動詞の直後、to 不定詞の to の直後に使う。
- **Take** a look at this. 「これを見てください。」
 - Don't **take** it seriously. 「深刻に受け止めないで。」
※否定の命令文では、Don't や Never などの否定語の直後に置く。
 - You should **take** this medicine. 「この薬を飲むべきだよ。」
 - I want to **take** a shower. 「シャワーを浴びたい。」
- 一般動詞の過去分詞形は、完了の助動詞 have に続けて使う。
また、名詞を前後から修飾する、形容詞としての役割を持つことがある。
- As a top player he **has** always **looked** for ways to improve his performance.
「トップ選手として、彼は常に能力を向上する方法を模索してきた。」
 - He saw two **broken-down** cars on the highway. 「彼は高速道路で2台の壊れた車を見た。」
- 一般動詞の現在分詞形は、進行形として be 動詞に続けて使う。
また、過去分詞形と同様、名詞を修飾する形容詞としての役割を持つことがある。
- She **is** always **reading** when I see her. 「彼女は、私が見るといつも本を読んでいる。」
 - She recommended an **interesting** book to me. 「彼女は興味深い本を私に薦めてくれた。」

D 演習 4：基本問題

日本語を参考に、() 内を並べかえて正しい英文を書きなさい。

1. 犬にタマネギをやってはいけない。
(do / dogs / give / not / onions).
.....
2. 明日、授業をサボる気ですか。
(are / class / going / skip / you / to) tomorrow?
.....
3. 私はこの鳥を一度も見ることがない。
(bird / have / I / never / seen / this) before.
.....
4. 私は中古車を買うつもりだ。
(a / buy / car / going / I'm / to / used).
.....

演習 4：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. Do not give dogs onions. ※否定の命令文なので Do not [Don't] で始める。give は2つの目的語をとる。
2. Are you going to skip class tomorrow? ※to 不定詞の to に続くので動詞の原形。skip class 「授業をサボる」。なお、going も be 動詞に続く現在分詞だが、(be going to ~) で「~するつもりだ、予定だ」の意味。
3. I have never seen this bird before. ※〈経験〉を表す完了の助動詞 have に続く過去分詞。
4. I'm going to buy a used car. ※used car の used は、動詞 use 「使う」の過去分詞が形容詞の「使われた」として使われているもの。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

A	/5
B	/4

検印